■氏名 : 矢田訓子

【研究業績】

■著書・編著書・CD・楽譜出版等

表題	単著・共著	発行年月	出版社・発行元
『教育の哲学・歴史(教師のため	共著	2017年10	学文社
の教育学シリーズ)』		月	
『ワークで学ぶ教育課程論』	共著	2018年2月	ナカニシヤ出版

■学術論文・研究報告書等

表題	単著・共著	発行年月	発行雑誌・学会等の名称
「共同体主義における『自己』 の人間形成論的意味—共同体に おいて見出される『自己』に関 する一考察」(査読有)	単著	2007年9月	『教育思想』第34号、東北教育哲学教育史学会
(報告書) 「多文化共生を目指す教育にお ける理論と実践の検討」	共著	2008年3月	『東北大学大学院教育学研究科GPプロ ジェクト型共同研究報告書』東北大学大 学院教育学研究科
「C. テイラーの共同体論におけるアイデンティティー『日常生活の肯定』の再評価を通して一」(査読有)	単著	2009年9月	『教育思想』第36号、東北教育哲学教育史学会
「相補的人間関係における教育 の可能性—西洋における宗教生 活の取り戻しの歴史—」(査読 有)	単著	2010年9月	『近代教育フォーラム』第19号、教育 思想史学会
(研究状況報告) 「研究状況報告三・一一以後の教育哲学」 (査読有)	共著	2012年5月	『教育哲学研究』第105号 教育哲学会
(研究ノート) 「PISAの日本の義務教育制度 への影響と今後の課題」(査読 有)	単著	2015年3月	『東海大学課程資格教育センター論集』 第14号
「小学校の道徳教育におけるカリキュラム・マネジメントを見据えた指導及び指導案の検討ー小学校高学年『A(1)善悪の判断、自律、自由と責任』の授業を中心に一」(査読有)	単著	2018年3月	『川村学園女子大学研究紀要』 Vol.29No.2

			(依式)
「新しい道徳教育における小・中・高等学校の連携の在り方について-「内容項目A(1)善悪の判断、自律、自由と責任の系統性に関する一考察-」(査読有)	単著	2018年3月	『川村学園女子大学教職センター年報』 第1号
「主体的な学びを保証するカリキュラム・マネジメントの在り方について-公教育の目的と方法の関係から評価を考える-」(査読有)	単著	2018年3月	『川村学園女子大学教職センター年報』 第2号
(自著紹介)「アゴラ:教育課程コアカリキュラムのもとでの「理念と歴史」の教科書と教育実践:古屋恵太編著『教育の哲学・歴史』の執筆に携って」	共著	2018年9月	教育思想史学会『近代教育フォーラム』 (27)
「『特別の教科道徳』における 哲学的対話プログラムの開発研 究(その1)」(査読有)	単著	2019年3月	『川村学園女子大学教職センター年報』 第3号
(図書紹介) 「イヴァン・イリ イチ『脱学校の社会』」	単著	2019年3月	学事出版『学校事務』4月号
「『特別の教科道徳』における 哲学的対話プログラムの開発研 究(その2)」(査読有)	単著	2020年3月	『川村学園女子大学教職センター年報』 第4号
(図書紹介) 「藤原辰史『給食 の歴史』」	単著	2020年4月	学事出版『学校事務』5月号
(書評)生澤繁樹著『共同体に よる自己形成 教育と政治のプ ラグマティズムへ』春風社	単著	2020年9月	教育思想史学会『近代教育フォーラム』 (29)
「川村学園女子大学「道徳教育 の指導法(小)」(2年生対 象)授業実践報告」(査読有)	共著	2020年 10月	雷音学術出版
「多様性の尊重の実現に向けた 「特別活動」と「特別の教科 道徳」の連携について-中学校に おける多様性の尊重をテーマに した授業実践の検討を中心に-」 (査読有)	単著	2022年3月	『青山学院大学 教職研究』第9号
多文化社会における探求学習の 意義と役割について」 (査読有)	単著	2023年2月	『東京音楽大学研究紀要』第46集
「教育哲学を考える 『重要な他者』を再考する」	単著	2023年11月	『教育哲学研究』第128号

■学会・学術研究会での発表・講演等

表題	単著・共著	実施年月/会場	発表学会の名称
「チャールズ・テイラーの自己 論について—共同体において見 出される自己に関する一考察」	単	第37回大会(於東北大学)	東北教育哲学教育史学会
「共同体主義における自己解釈 の人間形成論的意味」	単	第47回大会(於 横浜国立大学)	教育哲学会
「C・テイラーの共同体論における『自己』と『表現』の関係性に関する一考察」	単	第65回大会(於東 北大学)	日本教育学会
コロキウム「〈近代=世俗化〉 の物語を再考する-Ch. Taylor、A Secular Ageをめぐ って」	共	第19回大会(於 大阪大学)	教育思想史学会
「テイラーのアイデンティティ 論における「相互補完性」の役 割とその意義」	単	第53回大会(於中央大学)	教育哲学会
ラウンドテーブル「三・一一以 後の教育哲学」	共	第54回大会(於 上越教育大学)	教育哲学会